

第5回全日本社会人0-40バスケットボール選手権大会県予選
第5回全日本社会人0-50バスケットボール選手権大会県予選
実施要項

- 1 主 催 (一社)岩手県バスケットボール協会
岩手県社会人バスケットボール連盟
- 2 主 管 岩手県社会人バスケットボール連盟
金ケ崎町バスケットボール協会
- 3 特別協賛 (株)佐藤興産
- 4 協 賛 (有)かんのシューズ (株)プレステージ・インターナショナル
(有)かくりき商店 トヨタL&F岩手(株) トヨタ紡織東北(株)
(株)フープスター・サカイ 東亜道路工業(株)
山口北州印刷(株) (株)モルテン (有)下斗米測量設計
(株)Fair Sports Morioka A.T さいとう鍼灸院 (一社)大槌町観光交流協会
バスケットプロショップ・スクラッチ サン・クロレラジャパン(株)
(株)アイズ・カンパニー 井上スポーツ(株) (株)B. B. JUMP
(株)スポーツブレイン
- 5 期 日 令和4年8月27日(土)~28日(日)
- 6 会 場 金ケ崎町文化体育館
- 7 競技方法 トーナメント方式(参加チーム数により変更あり)
- 8 競技規則 (1) 現行のJBA競技規則による。
(2) 0-50の競技時間は8分のクォーターとする。
(3) 予定時間を過ぎる場合のゲーム開始前インターバル10分、ハーフタイム10分とする。
- 9 参加資格 (1) (公財)日本バスケットボール協会に登録したチーム・選手とする。
(2) (一社)日本社会人バスケットボール連盟の0-40・0-50の各カテゴリーに登録されたチーム・選手とする。
(3) 選手の年齢が0-40:令和4年4月1日現在で満39歳以上、0-50:令和4年4月1日現在で満49歳以上であること。
(4) チームのヘッドコーチは「JBA公認E級(E-1級以上)」の資格を有する者であること。
- 10 組み合わせ 岩手県社会人バスケットボール連盟の責任抽選とする。
- 11 表 彰 第1位から第3位まで表彰する。
- 12 参加人員 選手16名、スタッフ6名、計22名以内とする。
なお、東北ブロック予選ではヘッドコーチ1名、ファーストアシスタントコーチ1名を必ず登録し、試合には必ずベンチ入りすること。
- 13 帯同審判 (1) 各チーム帯同審判員(JBA公認C級ライセンス以上)を帯同すること。
(2) 自チームの試合前後の割当とは限らないので注意すること。
(3) 帯同審判員は、一人1チームのみの登録とし、必ず本人からの同意を得ること。(諸事情により変更する場合は、変更する審判員本人の同意に加え、県社会人連盟審判長の了承を得ること)

- 14 参加申込 (1) TeamJBA にて申し込むこと。【申込期日：7月28日(木)】
(2) 大会参加料 15,000円を申込期日までに下記口座へ振り込むこと。
岩手銀行 大通支店 普通預金 2172696
口座名 岩手県社会人バスケットボール連盟 理事長 野原則彦
- 15 エントリー変更 申込変更後のエントリー変更は認めない。
- 16 試合球 (株)モルテン製の「BG5000」を主催者で準備する。
- 17 その他 (1) 参加申込後の棄権については、厳重な処罰を講ずる。**ただし、新型コロナウイルス関連に伴う棄権の場合はこの限りではない。**
(2) 競技の運営にあたり、各チームに審判とオフィシャルの協力を依頼する。
(3) 上位入賞チームは、10月1日(土)～2日(日)に山形県にて開催される東北ブロック予選に参加すること。(参加枠未定)
(4) 競技中の負傷などは各チームで対応すること。また、各チームにてスポーツ傷害保険に加入することが望ましい。
- 18 新型コロナウイルス感染予防に関する対応
(1) **試合は無観客とする。**選手・チームスタッフ・審判・大会役員以外の会場への入場を禁止する。なお、新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更する可能性もある。
(2) 参加者は感染予防に十分留意のうえ参加すること。体調不良・発熱などの症状がある場合や陽性者との接触が疑われる場合は来場しないこと。
(3) 新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって大会の開催が困難であると認められる場合には、主催者により中止等の判断をする。その際には、TeamJBAにより速やかに参加チームへ連絡するとともに岩手県バスケットボール協会ホームページにて周知を行う。
(4) その他、詳細に関しては別添感染拡大予防ガイドラインに沿って運用する。
- 19 問合せ先 岩手県社会人バスケットボール連盟事務局 菅野知行
TEL:090-8924-0398
E-mail:drunkballer1124@yahoo.co.jp